

東北活性研公式 SNS の今後の運用に向けて

～学生アンケートの実施と結果の概要～

はじめに

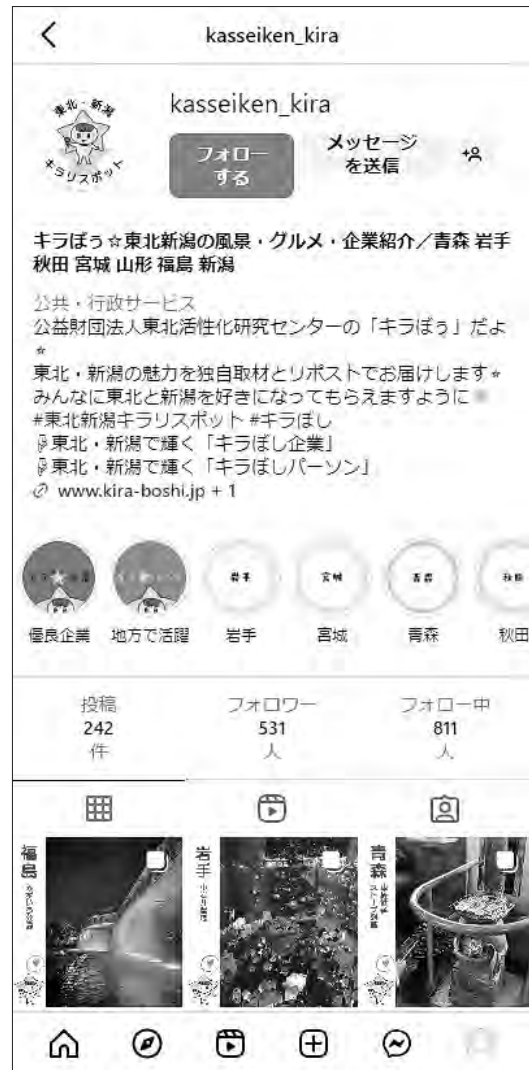
当センターでは、東北圏（東北6県および新潟県）の多くの若者が進学等により首都圏等に流出している状況を踏まえ、これら若者が就職などを契機として、可能な限り東北圏で働き暮らしてもらうことを目的に、2018年度以降、「東北・新潟のキラ☆（ぼし）企業」の特設サイトおよび「東北・新潟のキラ☆パーソン」の YouTube チャンネル（以下、「キラ☆企業・パーソン」）を順次開設し、東北圏の魅力溢れる企業やさまざまな分野で活躍する若者の姿を紹介してきた。

また、2019年度からは、SNS（Facebook、Instagram、Twitter = 現 X）の公式アカウントを開設し、「キラ☆企業・パーソン」の関連情報を中心に記事を投稿することにより、アクセス数・視聴回数の増加と認知度向上に努めてきた。

2022年度からは、若者の利用が多い Instagram を活用して、「キラ☆企業・パーソン」をはじめとする当センターの事業紹介に加え、地域の“キラリスポット”（風景やイベント・祭り、グルメ等）のリポスト記事*を中心に投稿し、東北圏の魅力を発信してきた。また、オリジナルキャラクター『キラぼぅ』を採用してデザインの統一性や親しみやすさの醸成を図るなど、より効果的な SNS の運用に努めてきた。

※他のユーザーが投稿した写真や動画を利用して再投稿すること

その結果、当センター Instagram アカウント（以下、アカウント『キラぼぅ』）のフォロワー数は、2019年度末の40人から2022年度末には375人、そして2023年12月現在では531人と着実に増えてきている。



Instagram アカウント『キラぼぅ』の画面
～「キラぼぅ☆東北・新潟キラリスポット」
（東北新潟の風景・グルメ・企業紹介～



オリジナルキャラクター『キラぼぅ』(左)と
キャラクター化した Instagram アカウントの
アイコンデザイン (右)

一般的にフォロワーが1,000人を超えると、Instagramは活性化する（発言に対して徐々に影響力が増したり、投稿が伸びやすくなったりする）と言われていることから、当センターとしても一般ユーザーとの双方向コミュニケーションツールやアンケートツールとしての活用も視野に、フォロワー1,000人超を目指し、引き続きSNSの活用に取り組むこととしている。

こうした経緯を踏まえ、2023年度は「キラ☆企業・パーソン」の主要ターゲットである学生を対象に、現在のアカウント『キラぼろ』のコンテンツやデザイン等について率直な意見、感想を伺うアンケート調査を実施した。

本稿では、アンケート調査の結果とともに、それを踏まえた今後のSNS運用に向けた方向性・改善策について紹介することとしたい。

1. 実施要領

■実施期間：2023年11月1日～17日

■実施方法：Googleフォームでの回答

■対象・サンプル数

仙台市内の大学に在籍する学生（120名程度）

■有効回答数：70名

[属性]

- ・年齢：19～22歳
- ・性別：男性4割強、女性6割弱
- ・出身地：ほとんどが東北6県
(うち6割強は宮城県)
- ・現在の居住地：9割強が宮城県

■主な質問項目

- ・アカウント『キラぼろ』のコンテンツに興味がありますか
- ・アカウント『キラぼろ』のコンテンツについてどう思いますか（良い点や改善してほしい点など）
- ・アカウント『キラぼろ』のデザインについてどう思いますか
- ・アカウント『キラぼろ』をフォローしたいと思いますか
- ・Instagramのアカウントから「キラ☆企業」の特設サイトや「キラ☆パーソン」のYouTube

- チャンネルを見てみようと思いませんか
- ・その他ご意見、ご感想

2. アンケート結果の要点 (グラフ等は51ページ以降に記載)

アンケートの結果から、「キラ☆企業・パーソン」およびアカウント『キラぼろ』については、あまり認知されていないことが明らかとなった。

一方、アカウント『キラぼろ』のコンテンツについては一定の方々に興味を示すなど、好意的に受け止められていることが分かった（以下、質問項目の要点を「✓」で表記）。

注）アカウント『キラぼろ』のコンテンツは次の3つ。

- ・東北・新潟の“キラリスポート”（風景、イベント・祭り、グルメ）
- ・東北・新潟の優良企業（キラ☆企業）の紹介
- ・東北・新潟で魅力的に働く人（キラ☆パーソン）の紹介

■アカウント『キラぼろ』のコンテンツについて興味がありますか

- ✓ “キラリスポート”（風景やイベント・祭り、グルメ）について「とても興味がある」「やや興味がある」を併せて8割前後が興味を示した。
- ✓ また、「キラ☆企業」については「とても興味がある」「やや興味がある」を併せて6割強が興味を示し、「キラ☆パーソン」については同じく5割弱が興味を示した。

■アカウント『キラぼろ』のコンテンツについてどう思いますか（良い点や改善してほしい点など）

- ✓ 良い点としては「写真がとても綺麗で興味を惹かれた。その場の詳しい情報が載っていてとても魅力的」などの声が寄せられた。改善してほしい点としては「1つのスポットに対して同じ写真だけではなく違う角度の写真などを複数枚投稿してほしい」などの声が寄せられた。
- ✓ また「キラ☆企業」について、良い点としては、「東北ならではの企業が多く、多種多様なビジネスが展開されていることに驚いた」などの声が寄せられた。改善してほしい点としては「紹介する企業の詳細が把握できるように企業情報

などを増やしてほしい]などの声が寄せられた。

■アカウント『キラぼう』のデザインについてどう思いますか

✓5割強が「普通だと思う」、3割強が「とてもいいと思う」と回答した。改善してほしい点としては「文字を見やすくする(背景やフォント)」「色合いがパツとしない」などの声が寄せられた。

■アカウント『キラぼう』をフォローしたいと思いますか

✓7割強が今のアカウント『キラぼう』を「フォローするかもしれない」と回答した。

■「キラ☆企業」の特設サイトや「キラ☆パーソン」のYouTubeチャンネルを見てみようと思いましたが

✓見てみようと思つた」との回答は4割弱にとどまり、6割強は「思わなかった」と回答した。

✓「思つた」理由として「企業を探している人にとってはわかりやすいと思つた」などの声があった。「思わなかった」理由では「文字が多すぎる」などの声が寄せられた。

■その他ご意見、ご感想

✓「Instagramの投稿をみて、東北の観光地を巡りたいと思つた」や「学生にアカウントを知ってもらうために宣伝やハッシュタグについて工夫すると良いと思つた」などの声が寄せられた。

3. まとめ～今後のSNS (Instagram) 運用に向けた方向性・改善策

こうした状況を踏まえ、SNS (Instagram) の

運用について、アカウント『キラぼう』のフォロワーを現在の2倍の1,000人超とすることをステップ1、アカウント『キラぼう』の閲覧者を「キラ☆企業・パーソン」の特設サイトおよびYouTubeチャンネルに誘導し、アクセス数・視聴回数増加につなげ、認知度向上を図ることをステップ2と位置付けて取り組んでいく。

ステップ1では、アカウント『キラぼう』を閲覧した方にフォロワーになっていただくこと、現在のフォロワーが引き続きファンとしてフォローしていただくため、好評を得ている“キラリスポット”の写真点数を増やすなど、魅力あるデザイン・コンテンツに作り上げていく着実な取り組みが重要となる。

また、ステップ2では、ステップ1の取組過程においてアカウント『キラぼう』の認知度を高めていながら、企業や人物の魅力をPRポイントとしてこれまで以上に訴求するなど、表示される「キラ☆企業・パーソン」へのリンクをクリックしたくなるような仕掛け、工夫(文字量の削減、視覚的訴求等)をすることが不可欠と考えている。

これを踏まえ、今後のSNS (Instagram) 運用について検討し、短期的および中長期的な視点から、以下のような改善を図っていく。

また、学生をはじめとする若者やアカウント『キラぼう』のフォロワーを対象としたアンケートを定期的実施し、デザインやコンテンツの効果を検証していく。

〈短期的〉

✓「キラ☆企業・パーソン」の紹介記事について、企業や人物の魅力をPRポイントとして、これまで以上に訴求することや文字量を減らし、写真等の視覚的要素を重視する。

✓「キラリスポット」のリポスト記事について写真点数を増やすとともに、写真にかかる情報を充実させる(2023年11月から試行中)。

✓投稿済みの“キラリスポット”をハイライト*機能を使って県別で固定し、アーカイブを充実させる。

* Instagramの機能の一つ。通常24時間が経過すると消滅するストーリーのコンテンツも、ハイライトにすることでInstagram上に残すことができる。

〈中長期的〉

✓アカウント『キラぼう』のデザインについて、今後は学生をはじめとする若者を意識した改善も検討する。

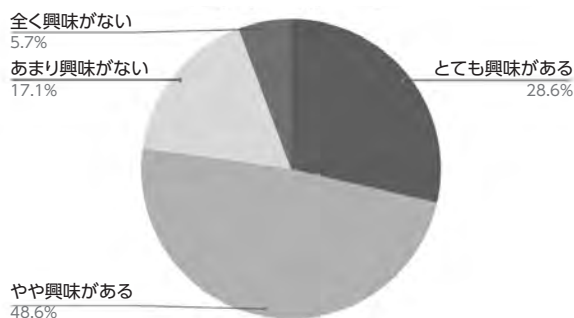
例えば、投稿するキラリスポットの選定にあたっては、ビジュアルやインパクトを重視するとともに、デザイン面ではより洗練された方向にブラッシュアップする。

✓「キラ☆企業・パーソン」や“キラリスポット”の魅力発信について、リポスト記事にとどまらず、独自取材による記事の投稿も検討していく。

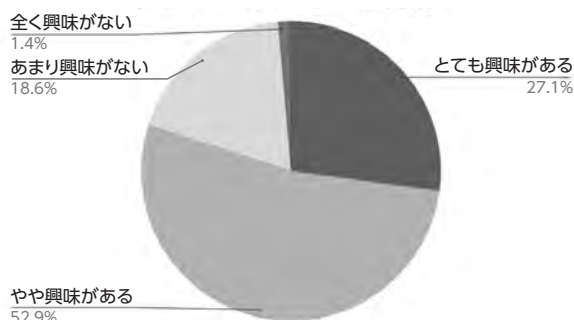
アンケート結果の概要

■アカウント『キラぼろ』のコンテンツに興味がありますか

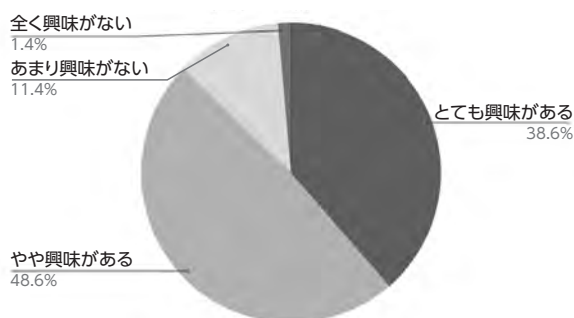
✓東北圏の風景やイベント・祭り、グルメに関するコンテンツ（投稿内容）について「とても興味がある」「やや興味がある」を併せた回答が8割前後となった。



東北・新潟の風景

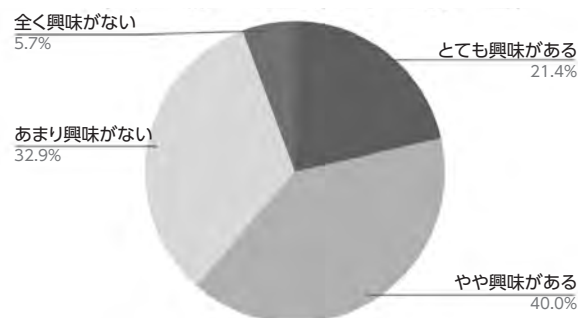


東北・新潟のイベントやお祭り



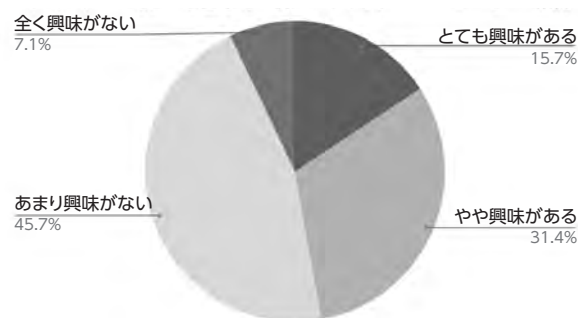
東北・新潟のグルメ

✓また、「キラ☆企業」に関するコンテンツ（投稿内容）について「とても興味がある」「やや興味がある」を併せた回答が6割強となった。



東北・新潟の「キラ☆企業」の紹介

✓一方、「キラ☆パーソン」に関するコンテンツ（投稿内容）について、「とても興味がある」「やや興味がある」を併せた回答は5割弱にとどまった。



東北・新潟の「キラ☆パーソン」の紹介

■アカウント『キラぼろ』のコンテンツについてどう思いますか（良い点や改善してほしい点など）

〈内容についての主な回答〉

- ✓写真がとても綺麗で興味を惹かれた。その場の詳しい情報が載っていて、とても魅力的。
- ✓1つのスポットに対し同じ写真だけではなく、違う角度の写真などを複数枚投稿してほしい。
- ✓その写真について、より細かく説明を書いてほしい。
- ✓写真の量が少ない。

〈キラ☆企業についての主な回答〉

- ✓東北で想像以上に多種多様なビジネスが展開されていることに驚いた。
- ✓東北ならではの企業が多くあることを知ること

ができた。

- ✓ 投稿の枚数を増やしてでも内容をもう少し充実させてほしい。
- ✓ トップ画像について詳細を見たくなるような画像にしてほしい。

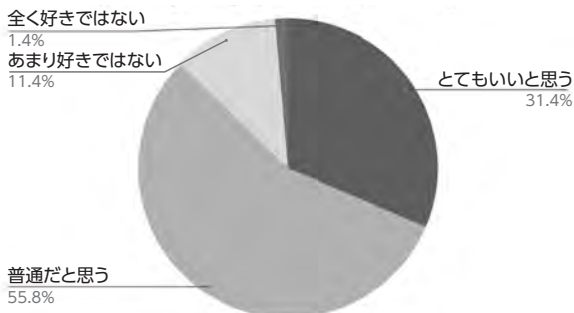
〈投稿方法についての主な回答〉

- ✓ スポットだけではなくて、インスタ映え特集などがあると見やすい。
- ✓ ストーリーズのハイライトに風景や地域も集めると見やすい。
- ✓ もっと若者受けするような投稿にしたほうが良い。

■アカウント『キラぼろ』のデザインについてどう思いますか

〈評価〉

- ✓ 5割強が「普通だと思う」と回答。「とてもいいと思う」は3割強にとどまった。



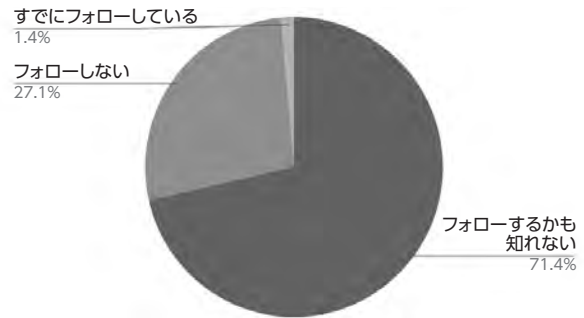
『キラぼろ』のデザインについてどう思うか

〈改善してほしい点の主な回答〉

- ✓ 写真量を増やしてほしい。
- ✓ 文字を見やすくする（背景やフォント）。
- ✓ 県名や市町村名より施設名や企業名を目立たせた方がいい。
- ✓ 企業ロゴを載せると注目しやすくなる。
- ✓ 色合いがパツとしない。色がちょっと暗い感じがする。
- ✓ 若者受けに近づけてほしい。
- ✓ ストーリーハイライトに県ごとの情報のまとめがほしい。

■アカウント『キラぼろ』をフォローしたいと思いますか

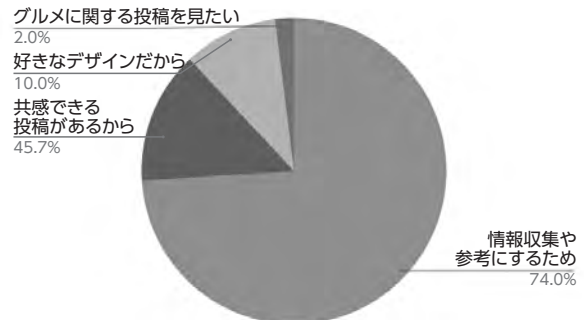
- ✓ 7割強が「フォローするかもしれない」と回答。「フォローしない」は3割弱となった。



『キラぼろ』をフォローしたいと思うか

〈フォローする（するかもしれない）理由〉

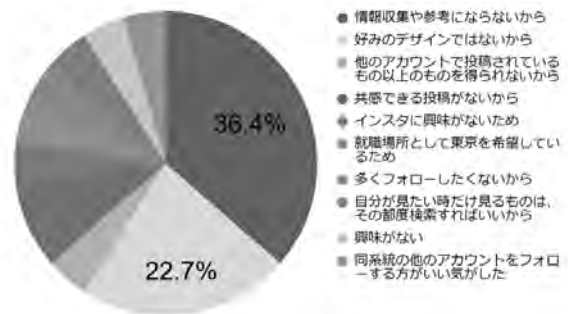
- ✓ 「情報収集や参考にするため」が7割強となった。



フォローする（するかもしれない）理由

〈フォローしない理由〉

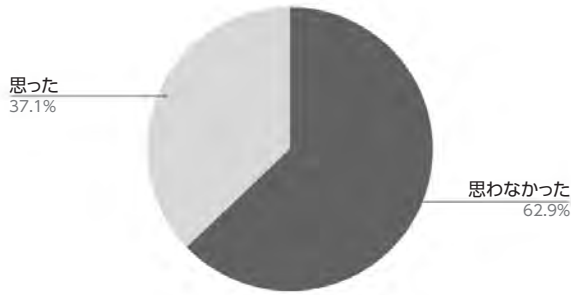
- ✓ 「情報収集や参考にならないから」が4割弱。次いで「好みのデザインではないから」が2割強となった。



フォローしない理由

■ Instagram のアカウントから「キラ☆企業」の特設サイトや「キラ☆パーソン」の YouTube チャンネルを見ようと思いましたが

✓6割強が「思わなかった」と回答。「思った」は4割弱にとどまった。



Instagram のアカウントから「キラ☆企業」の特設サイトや「キラ☆パーソン」の YouTube チャンネルを見ようと思うか

〈思った理由の主な回答〉

- ✓企業を探している人にとっては分かりやすいと思った。
- ✓就職活動中なので、企業情報は少しでも欲しい。
- ✓Webであれば、東北の優良企業について詳しく知れると思った。
- ✓企業などの情報（実際に働いている人の声）は調べてもなかなか出てこないことが多いから。



「キラ☆企業」特設サイト

〈思わなかった理由の主な回答〉

- ✓Instagram の投稿で十分情報収集できる。
- ✓投稿の情報量が多すぎる（文字が多い）ので続きが気にならない。
- ✓文字が多すぎて読む気にもならない。
- ✓投稿内容が既に詳しく、さらに知りたいと思うことがなかった。

■その他ご意見、ご感想

〈主な回答〉

- ✓Instagram の投稿は写真の枚数を増やすと若い世代の人は興味が湧きやすいと感じた。
- ✓Instagram の投稿をみて、東北の観光地を巡りたいと思った。
- ✓紹介企業のコンテンツをもっとわかりやすくするといいと思った。
- ✓学生にアカウントを知ってもらうために宣伝やハッシュタグについて工夫すると良いと思った。
- ✓旅行する時の参考にできそうで良い感じだと思った。
- ✓リール（ショート動画）の投稿をもっと見たい。



「キラ☆パーソン」YouTube チャンネル